

海外生活 エッセー

シドニー事務所

南半球の星空

～見上げてごらん夜の星を in 南半球～

(一財)自治体国際化協会シドニー事務所 所長補佐 高橋 豪 (青森県黒石市派遣)

→ 南半球の南の星空

皆さんはいくつの星座があるか知っていますか？正解は88個です。日本では約75個の星座を見ることができます。残りの星座はどこで見ることができるのか。そう、南半球です。南半球唯一のクレア海外事務所があるシドニーでは、南十字星で知られるみなみじゅうじ座をはじめとする南天の星座を年中見ることができます。また、南十字星は、オーストラリアやニュージーランドの国旗にも描かれていて、とても身近な星です。実は、シンガポールでも南十字星を観察できますが、夏に限られています。シドニーでは年中観察できます。南十字星以



南半球の南の星空 (筆者撮影@ニュージーランド・テカポ湖畔)

外にも、大マゼラン星雲をはじめとする北半球ではめったに見ることができない、驚クレアな天体を見ることができます。

→ 南半球の北の星空

南半球の北の空には、日本でも馴染みがある星座のうち、オリオン座などを見ることができますが、上下逆さまに見え、南半球ならではの貴重な経験をすることができます。また、北極星は見えないので正確な北の方角は分かりません。



南半球の北の星空 (筆者撮影@ニュージーランド・テカポ湖畔)

→ 星空を活かしたツーリズム

日本では、^{そら}宙ツーリズムという新たなツーリズムの形態が注目されています。オーストラリアの西オーストラリア州では、Astrotourism ということて天体観測にもってこいの場所を地図で公表する取り組みが進められていて、また、ニュージーランドのテカポ湖周辺では、星空を保護し、観光資源とする取り組みに力を入れ、世界初の星空世界遺産登録を目指しているとのこと。

将来、オーストラリアやニュージーランドにお越しの際は、北半球では決して見ることができない星空を眺めてみてはいかがでしょうか。